

アジア太平洋地域の健康と栄養に関する研究エビデンスの実装

本シンポジウムでは、アジア太平洋地域における健康と栄養の改善に向けた介入の実装について、共通の課題や違いを明らかにし、社会実装に向けた将来の展望について議論いたします



時間	プログラム
10:00	開会の挨拶 【国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所 国立健康・栄養研究所 所長 瀧本秀美】 【座長:大阪大学 人間科学研究科 木村 友美 WHO西太平洋地域事務局 ジュリアワティ・ウントロ】
10:05	基調講演: 実装研究を栄養行動に変える 【WHO西太平洋地域事務局 ジュリアワティ・ウントロ】
10:35	研究レポート: 実装研究とは何か、どのようにするのか? 【国立がん研究センターがん対策研究所 島津太一】
10:55	カントリーレポート: マレーシア 健康と罹患率調査の研究エビデンスを通じた課題に対する実践 【マレーシア保健省国立保健研究所 アハマド・アリ・ザイヌディン】
11:15	休憩
11:30	中国 中国の栄養と健康調査の研究エビデンスを通じた課題に対する実践 【中国疾病予防管理センター ベンクン・ソン】
11:50	ベトナム 栄養調査の研究エビデンスを通じた課題に対する実践 【ベトナム保健省国立栄養研究所 チュオン・トゥエット・マイ】
12:10	日本 栄養素及び食品の適切な摂取のための行動変容につながる日本版栄養プロファイル策定に向けた基礎的研究 【食品保健機能研究部 食品分析・表示研究室 竹林純】
12:30	総合討論
12:55-13:00	閉会の挨拶 【国際栄養情報センター長 近藤 裕郷】

主催

国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所 国立健康・栄養研究所
 (栄養と身体活動に関するWHO協力センター)

後援

厚生労働省、公益社団法人日本栄養士会、特定非営利活動法人日本栄養改善学会

事務局

担当: 山口 美輪
 国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所
 国立健康・栄養研究所 国際栄養戦略研究室
 問い合わせフォーム <https://ws.formzu.net/fgen/S75793061/>



日時

- 令和6年1月24日(水) 10:00 ~ 13:00

会場

- ハイブリッド開催
 ライブ配信(zoom) または
 健都イノベーションパークNKビル1F研修室
 (20名先着順)
 (大阪府摂津市千里丘新町3-17)
 ラウンドテーブル形式
 使用言語: 英語、同時通訳なし

参加申込

- 令和6年1月17日(水)まで
- QRコード または
<https://ws.formzu.net/fgen/S50537569/>



★オンライン参加



ジュリアワティ
ウントロ先生



木村友美先生



島津太一先生★



アハマド・アリ
ザイヌディン先生★



ベンクン・ソン先生★



チュオン・トゥエット・マイ先生★



竹林純先生